

水稲用「特殊肥料登録」

# コメとれーる<sup>®</sup>



使用は  
とても  
簡単です

コメとれーるを水に溶かして  
**種子を**1日浸種しておくだけ！

育苗期の  
根張り(N農研)



左)慣行苗・(右)コメとれーる処理苗

## 「コメとれーる」の特徴と期待される効果

### 育苗の時期（播種後～田植前）

- ① 苗の健全化・生育促進
- ② 根張りの充実（根量の増加、茎径の揃の良さ）

★根張りの充実により育苗箱処理剤（病害虫剤）の効果アップ★

### 田植後の生育時期（田植直後～収穫時期）

- ① 田植作業における植傷み、ストレスの軽減
- ② 初期分茎の確保
- ③ 有効茎数、有効穂数の確保・充実

### 収穫時期（収穫～仕上調整時期）

- ① 屑米の減少、千粒重の充実
- ② 整粒歩合の向上
- ③ 精玄米、収量の向上

アグリ技研株式会社  
ホームページから  
最新情報をチェック！

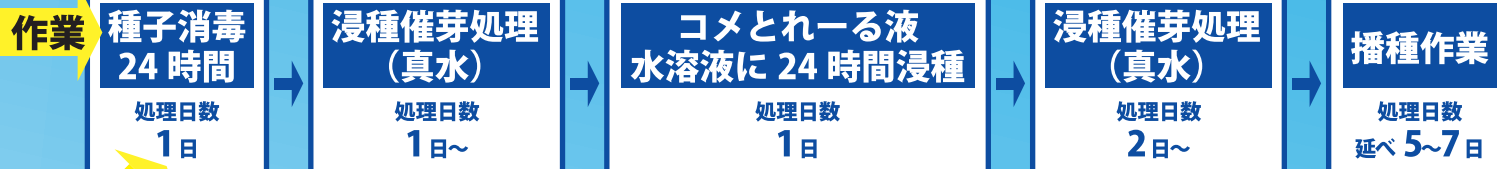


<https://agurigiken.jp>

# コメとれーる<sup>®</sup> の使用方法

水50ℓに1袋(50g)を溶かし、種子約30kgを24時間浸種します。

## 1 銅剤系で種子消毒を行う場合 (テクリードCP・モミガードCWなど)



処理日数

★「コメとれーる」浸種温は15~20℃を推奨

★銅剤系で種子消毒する場合は消毒後の浸種開始後1~2日目に24時間「コメとれーる」液に浸種してその後は再び浸種催芽処理をします

## 2 温湯消毒や微生物系農薬、一般農薬で種子消毒を行う場合 (タフブロック・エコホープDJなど)



処理日数

★「コメとれーる」浸種温は15~20℃を推奨

★種子消毒後に軽く水切りを行った後に、「コメとれーる」液に24時間浸種します

### 使用上の留意点

1. 「コメとれーる」への浸種時間は、水温と積算温度に留意して時間厳守でお願いします。
2. 低濃度(規定希釈倍数)では効果が低下しますので、規定濃度での厳守をお願いします。
3. 溶かした液の使用は1回のみでお願いします。
4. 未使用分の残肥は、湿気に注意して冷凍庫での保管をお願いします。
5. 「コメとれーる」の使用した液を処理する際には適正にお願いします。
6. 種子消毒と浸種順番は順守する様にお願いします。

取扱・販売

販売店

 **アグリ技研株式会社**

〒839-0863 福岡県久留米市国分町1151-1  
TEL: 0942-45-5800 E-mail: fka@agurigiken.jp  
FAX: 0942-45-5200 Web: <https://agurigiken.jp>